【るもい農業情報広場】　令和 4年 8月 1日　**R4－8月号**

今月の技術対策
（畜産編FAX情報）

留萌農業改良普及センター・留萌地区農協酪農畜産対策協議会
TEL：0164-62-1779　FAX：62-2474
E-mail:rumoi.nakanoukai1@pref.hokkaido.lg.jp

QRｺｰﾄﾞを読み取って
アクセス!!!
その他情報も
HPで公開中！

衛生的乳質改善 その4
～ライナー交換とマッサージ効果について～

ミルカーのライナーは、乳牛（乳頭）に触れ、搾乳や乳牛（乳頭）の健康に大きく影響を与える部品（消耗品）です。常に安定した性能を発揮させるためには、定期的な交換が必要です。

1　ライナーの役割　（図1）

ミルカーは、ライナーの開閉によって搾乳します。

ライナーが開いているときは、乳頭先端に陰圧がかかって乳房内の乳汁を吸引します。閉じているときは、乳頭を圧迫しマッサージを行い、乳頭先端の負担を軽減しています。

搾乳期：ゴムの弾力で開く
休止期：ライナー外に空気が入り閉じる

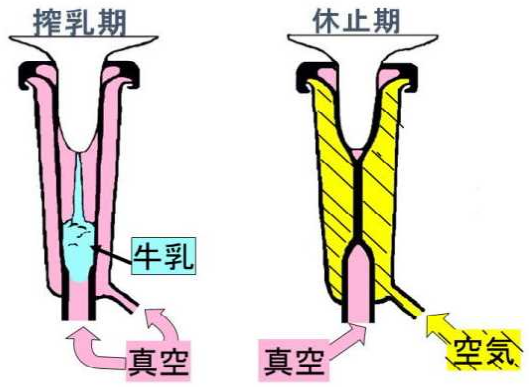

図１　ライナーの動き

2　ライナーの交換時期は？

ライナーの交換は、製品毎に設定されおり、一般的に使用回数頻度か使用期間が早く来た方で交換します。

ライナーには、合成ゴム製、シリコーン製があり、シリコーン製の方が柔軟性が高く、劣化しにくいといった特性があります。

（参考（目安）：合成ゴム製　1,000～2,500円／本、シリコーン製　1,500～5,000円／本）

【ライナー交換時期の算出について】(搾乳牛80頭、1日2回、搾乳ユニット６台)
（例）搾乳回数1500回ごと、または3ヶ月の早い方・・という製品の場合

搾乳回数からの算出　　（1500回×６台）÷（80頭×2回/日）＝ 56.25日
となり、搾乳回数が優先され56日後の交換となります。

ライナーが劣化していくと、ライナーの開閉が不十分になり、**マッサージ効果**が減少し、**搾乳時間の増加**、**乳頭が損傷**する要因となります。メーカー推奨交換時期を守りましょう！

～　安心・安全なおいしい牛乳を消費者へ届けましょう！　～